

# 緑のカーテン取り組み情報



お名前	小松 和美（南アルプス市）		
育てた植物の種類	ゴーヤ、葡萄、琉球朝顔	設置場所	住宅の南側と東側
カーテンの大きさ	ゴーヤ…高さ：約 3m, 幅：約 11.4m 葡萄…高さ：約 5.3m, 幅：約 15.43m	取り組み年数	ゴーヤ…9年目 葡萄…3年目

## 緑のカーテンの効果

・今年はゴーヤ初めて9年目。猛暑にもかかわらず8月の電力料金は698円の削減となった。冷房の温度はその日の都合により体調に無理のない様こまめに調節した。居住している南側の葡萄も三年目に入り大きく成長したので、葡萄専用にしゴーヤは居住していない家の南側に16本クレマチス3本の間に植える。全長8.4mの裏側は木下閣。L字型の葡萄棚15.43mと東側の琉球朝顔7.2m、ゴーヤの8.4mは緑のオアシス。

## 育てる際の工夫・苦労

・高齢が進み体力も衰えてきたので種類はしぼり、葡萄、ゴーヤ、琉球朝顔のみ。野菜は胡瓜、蔓ありいんげん、モロッコだけにして栽培の料理を楽しむ事にした。各植物は根元に乾燥を防ぐ藁を2束ずつ敷きその少ない隙間に大輪の松葉牡丹を植えた。ゴーヤと胡瓜の棚の地上1.5mの高さにハンギングバスケットにベコニアと大輪の松葉牡丹の寄せ植えを施設し、緑と花のコラボレーションを楽しむ。

・土づくりは土の表面30cm位を掘り上げ、植物を植える際、新しい花と培養土25L 498円を入れる。元肥の外2週間に一度は追肥する。肥料の割合は昨年度と同様。培養土は毎年新しい土に替え、清潔で害虫も病気もない土から初めます。水は地下21mから電動で汲み上げ、平均水温15℃。暑い日は朝夕ホースでたっぷり散水します。

・葡萄もゴーヤも琉球朝顔も整板をしながら栽培したので幸い病気も、害虫も付かず良かったです。

## 感想・楽しみ方など

・葡萄の花や果実：ゴーヤの花や実は写真を写したり、絵手紙に描いたり、葡萄もゴーヤも人に差し上げて喜ばれたり、自分でも料理をして楽しみました。琉球朝顔は花の写真をとり育て方の方法を教えて欲しいという人が居て丁寧に教えてあげたり手作りの配合肥料も大勢の人に差し上げた。

・来年に向けてJA南アルプス果実部の方によく教えてもらい、ことに葡萄は品種毎にその成長科程に応じた研究を深めて、葡萄の傘掛けをはじめ、剪定なども適切に行って良い結果が得られる様にしたい。スチューベンは二年目にもかかわらず立派な房が沢山実り驚いた。